

江別市立病院

10人の新任医師を紹介します

医師の交代などにより、4月から新しく10人の医師が着任しました。市民の皆さんに、より良い医療サービスを提供できるように診療体制を充実させてまいります。



●小児科 医師 鳴神 雅史

【所属学会】 日本小児科学会

【ごあいさつ】

よろしくお願ひします。



●総合内科 部長 山内 純

【所属学会】 日本内科学会、日本消化器病学会、日本消化器内視鏡学会、日本プライマリ・ケア連合学会

【ごあいさつ】

平成24年4月から総合内科で勤務しています。隣の長沼町の生まれで、この地で勤務できることを嬉しく思います。患者さんが病気と向き合うためのお手伝いをさせていただくことが自分の医師としての喜びであり、役割と考えています。お体のことであれば、どんなことでも結構です。お気軽にご相談ください。



●総合内科 医師 大平 浩司

【所属学会】 日本内科学会、日本消化器病学会、日本消化器内視鏡学

会、日本肝臓学会

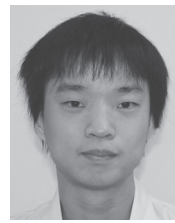


●総合内科 医師 堀 哲也

【所属学会】 日本内科学会、日本プライマリ・ケア連合学会

【ごあいさつ】

北海道で生まれ育ち、北海道の地域医療に貢献したいと思っています。家族や地域の背景も含めた包括的な医療をご提供できるように心がけています。



●産婦人科 医師 山口 正博

【所属学会】 日本産科婦人科学会

【ごあいさつ】

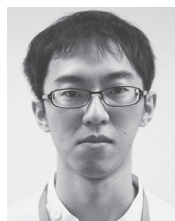
江別市の産婦人科医療に、少しでも貢献できるように頑張ります。



●臨床研修医 富田 理哉

【ごあいさつ】

研究医として江別市立病院で2年間お世話になります。まだまだ駆け出しですが、患者さん第一の医療のために日々努力していきたいと考えておりますのでよろしくお願ひいたします。



●臨床研修医 小澤 勇

【ごあいさつ】

今年度から2年間、江別市立病院で初期研修をさせていただきます。皆さんに寄り添う医療を心がけていこうと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。



●臨床研修医 蒲生 直希

【ごあいさつ】

市民の皆様のご期待に応えられるよう頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。



●臨床研修医 早坂 郁

【ごあいさつ】

初期研修医1年目ですが、皆様のためになるように頑張ります。至らない点はいくらでもあると思いますが、よろしくお願ひします。



●臨床研修医 工藤 雅子

【ごあいさつ】

1年間研修します。よろしくお願ひします。



◆外来診療日程

平成 24 年 4 月 20 日現在

診療科		曜日 / 午前		曜日 / 午後	
総合内科	初診	月～金	8:00～11:30	月～金	診療なし
	再診			火～金	12:30～15:30 (予約患者のみ)
呼吸器科		木	8:00～10:30	診療なし	
消化器科		月～金	8:00～11:30	診療なし	
循環器科		月～金		診療なし	
糖尿病・甲状腺		火		診療なし	
神経内科		休 診 中			
精神科 ※初診は予約患者のみ	初診	月～金	8:00～11:30	月～金	12:30～15:30 (指定患者のみ)
	再診			月～金	12:30～15:30
小児科		月～金	8:00～11:00	月～金	12:30～15:30
外科		月～金		診療なし	
整形外科 ※再診は予約患者のみ		月～金	8:00～11:00	診療なし	
皮膚科		月・火・木	8:00～11:30	月・火・木	12:30～15:30
泌尿器科		月～金	8:00～11:00	診療なし	
産婦人科	産科	火・木・金	8:00～11:00	月～金 (木は指定患者のみ)	12:30～15:00
	婦人科			月～金 (火は指定患者のみ)	12:30～15:30
眼科		月～金 (初診) (再診)	8:00～10:30 8:00～11:00	月～金 (火は指定患者のみ)	12:30～15:30
耳鼻いんこう科		月・火・木・金	8:00～11:00	月・火・木 (指定患者のみ)	12:30～15:30
麻酔科		月～金 (水は指定患者のみ)	8:00～11:00	診療なし	

詳細 市立病院事務局医事課医事係 ☎ 382-5151

健康セミナー 糖尿病教室

医師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士が糖尿病についてわかりやすくお話しします。お気軽にご参加ください。申込不要。無料。

日時 5月11日(金) 15:00～16:00

会場 市立病院 2階講義室

内容 「糖尿病の飲み薬」
(多田薬剤師)、「外食について」
(今野管理栄養士)



日時 5月25日(金)

15:00～16:00

会場 市立病院 2階大会議室

内容 「糖尿病の合併症ってなに?」
(田中内科医師)、「どんな運動が有効なの?」
(山田理学療法士)

詳細 市立病院診療技術部栄養科
☎ 382-5151 (内線 6821)

◆市立病院職員募集

申込先・詳細 市立病院管理課総務係 ☎ 382-5151 (内線 2006)

募集職種	試験日	応募締切日	受験資格	年齢要件	採用予定日	採用人数
助産師 看護師	第1回:5月7日(月) 第2回:6月4日(月)	第1回:5月1日(火) 第2回:5月30日(水)	助産師・看護師 免許を有する方	昭和48年4月 2日以降に生まれた方	年度途中 随時採用	若干名

今どきの養生ばなし

No.229

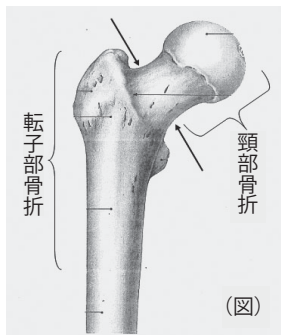
高齢者の骨折について

医務局長 岸本 隆史

日本も高齢化が進み、近年当院でも高齢の骨折患者さんが非常に多くなっています。多くは骨の弱さ(骨粗鬆症)に起因する軽微な外傷が原因になります。脊椎、大腿骨近位部、手関節部での骨折が多く見られますが、今回は紙面の都合上比較的頻度の高い大腿骨近位部(股関節近傍)骨折についてお話しします。

本来大腿骨は高エネルギー損傷以外、骨の強度が十分あれば骨折が生じにくい部位です。しかし比較的高齢になると骨の強度が低下し、立った位置からの比較的ゆっくりとした軽微な転倒でも大腿骨の股関節に近い場所で骨折してしまいます。当科でも毎年80～90例の患者さんの手術的治療を行っています。

大腿骨の股関節近くで生じる骨折は大きく二つに分類されます。大腿骨頸部骨折と大腿骨転子部骨折と呼ばれています(上図)。どちらの骨折であっても基本的には手術的治療が必要で、手術をしないで治療が可能な例は



ごくまれです。多くは折れた骨をくっつけるための骨接合が選択されます。通常の骨接合であれば、手術自体は20分～30分で終了します。しかし関節内の骨折で転位(ずれ)が大きい場合骨接合が困難で、人工物で置換する手術を選択しなければならない場合もあります。

人工物で置換しなければならない患者さんの割合は当科で20%前後です。人工物での置換手術の場合は、骨接合よりも手術時間も長くなります。手術が無事終了し、リハビリが比較的早期から開始できても、どちらの手術でも歩行能力は一段階低下するのが一般的です。従って、退院後のご家族の受け入れ態勢や自宅の整備も考える必要が出てきます。

近年は行き過ぎたバリアフリーの問題点や、高齢者の運動能力の維持などが盛んに取り上げられ注目されていますが、転倒しない、させない意識と環境作りも重要と考えます。